



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月10日

上場会社名 あんしん保証株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7183 URL https://anshin-gs.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨坂 甲
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部担当 (氏名)中西 光明 (TEL)03(6627)3440
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,771	13.5	478	94.2	571	91.9	387	98.4
2020年3月期第3四半期	2,442	8.5	246	51.4	298	46.7	195	69.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	21.54	—
2020年3月期第3四半期	10.85	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,679	2,787	49.0
2020年3月期	5,054	2,435	48.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,780百万円 2020年3月期 2,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,853	8.8	498	29.9	620	36.5	418	39.5	23.25

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	17,976,600株	2020年3月期	17,976,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	112株	2020年3月期	112株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	17,976,488株	2020年3月期3Q	17,976,492株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による景気後退から持ち直しの動きが見られたものの、その後の断続的な感染の再拡大により、経済活動は鈍化することが懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

賃貸住宅市場におきましては、令和2年12月時点で新設住宅着工が前年同月比の9.0%の減少となる中、貸家着工戸数は前年同月比11.5%の減少となりました。(国土交通省総合政策局建設経済統計調査室発表：建築着工統計調査報告令和2年12月分)

このような事業環境のもと、当社はテレワーク、時差出勤、時短勤務などや執務中のマスク着用、オフィス入室時の検温・手指消毒、社内のパーティションの設置やオンライン会議の励行等の感染防止策を引き続き継続しつつ、お客様の利便、当社の効率化に資するweb申込、API連携、電子契約の促進向け積極的に取り組むとともに、引き続きお客様のニーズに合ったピンポイントな営業活動の実施、債権管理面では契約者様に対するカウンセリング機能の強化を継続してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、営業収益2,771,759千円(前年同期比13.5%増)と、増収となりました。また、利益につきましては、営業利益478,963千円(前年同期比94.2%増)、経常利益571,904千円(前年同期比91.9%増)、税引前四半期純利益571,904千円(前年同期比91.8%増)、四半期純利益387,231千円(前年同期比98.4%増)となりました。

当社の事業セグメントは、家賃債務保証事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ625,117千円増加の5,679,264千円(前事業年度末比12.4%増)となりました。増加の主な要因は、現金及び預金が265,957千円増加したこと、営業未収入金が216,808千円減少したこと、求償債権が37,629千円減少したこと及び収納代行立替金が670,925千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ273,722千円増加の2,892,220千円(前事業年度末比10.5%増)となりました。増加の主な要因は、営業未払金が105,806千円減少したこと、未払法人税等が47,574千円減少したこと及び収納代行預り金が457,422千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ351,394千円増加の2,787,044千円(前事業年度末比14.4%増)となりました。増加の主な要因は、四半期純利益387,231千円を計上したこと及び剰余金の配当35,952千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月11日に発表しました業績予想から修正を行いました。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	894,799	1,160,757
営業未収入金	480,906	264,097
求償債権	1,169,842	1,132,213
収納代行立替金	2,480,224	3,151,150
前払費用	27,496	24,173
その他	9,213	15,772
貸倒引当金	△549,366	△523,059
流動資産合計	4,513,118	5,225,106
固定資産		
有形固定資産	26,483	24,606
無形固定資産	285,990	234,753
投資その他の資産	228,554	194,798
固定資産合計	541,028	454,158
資産合計	5,054,147	5,679,264
負債の部		
流動負債		
短期借入金	300,000	300,000
営業未払金	231,344	125,537
未払金	65,355	43,356
未払費用	23,662	31,777
未払法人税等	120,690	73,116
収納代行預り金	1,505,991	1,963,414
預り金	9,396	25,456
前受収益	168,931	168,122
賞与引当金	70,432	37,404
保証履行引当金	85,577	76,674
その他	24,510	36,095
流動負債合計	2,605,892	2,880,955
固定負債		
その他	12,605	11,264
固定負債合計	12,605	11,264
負債合計	2,618,497	2,892,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	680,942	680,942
資本剰余金	435,942	435,942
利益剰余金	1,311,892	1,663,170
自己株式	△33	△33
株主資本合計	2,428,743	2,780,022
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30	85
評価・換算差額等合計	△30	85
新株予約権	6,936	6,936
純資産合計	2,435,649	2,787,044
負債純資産合計	5,054,147	5,679,264

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
営業収益	2,442,468	2,771,759
営業費用	2,195,833	2,292,795
営業利益	246,634	478,963
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	7	52
受取遅延損害金	40,485	51,047
償却債権取立益	15,569	17,937
助成金収入	—	30,938
その他	177	298
営業外収益合計	56,243	100,279
営業外費用		
支払利息	4,845	7,339
営業外費用合計	4,845	7,339
経常利益	298,033	571,904
特別利益		
固定資産売却益	87	—
特別利益合計	87	—
税引前四半期純利益	298,121	571,904
法人税、住民税及び事業税	83,700	149,719
法人税等調整額	19,291	34,954
法人税等合計	102,992	184,673
四半期純利益	195,128	387,231

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルスの感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症に関する仮定について重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。